

# Bluetoothヘッドセット(充電クレードル付き) 取扱説明書

この度は、Bluetoothヘッドセット(充電クレードル付き)「**MM-BTMH66BK**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容



※欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTMH66BK)と上記の番号(①~④)と名称(充電用USBケーブルなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書

## サンワサプライ株式会社

型番: **MM-BTMH66BK** シリアルナンバー: \_\_\_\_\_

お客様・お名前・ご住所・TEL \_\_\_\_\_

販売店名・住所・TEL \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

保証期間 **6ヶ月** お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



**本製品の  
詳細情報はこちら!**  
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!



**弊社サポートページはこちら!**  
■サポート情報 ■ソフトダウンロード  
■各種対応表 ■Q&A(よくある質問)  
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL:03-5763-0011 FAX:03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL:011-611-3450 FAX:011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-8-37 TM仙台ビル TEL:022-257-4838 FAX:022-257-4833  
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIKI TEL:052-453-2031 FAX:052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-36 ONES新大阪スクエア TEL:06-6395-5310 FAX:06-6395-5315  
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL:082-264-2716 FAX:082-264-2717  
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百ビル TEL:092-471-6721 FAX:092-471-8078  
CD/AD/MODasZ

## 1 使用手順

詳細は各項目をご覧ください。

準備する ヘッドセットを充電し、電源をONにします。  
→ **5 ご使用になる前に**

接続する パソコンなど接続機器の電源を入れOSを起動し、ペアリング(接続)作業を行ってください。  
→ **6 機器とのペアリング(接続)方法**

使用する ペアリング(接続)が完了するとヘッドセットを使用できるようになります。  
装着方法などをご確認の上、ご使用ください。  
→ **5 ご使用になる前に** **装着方法**  
→ **9.LED・各種操作について**

## ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

## Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことにより生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、使用場所を変えたり、速やかに電波の発射を停止してください。

## 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続した場合、音楽や音声がかたくなる場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 2. 特長

- フレキシブルマイク搭載でマイク位置を自分のお好みの位置に調整できます。
- クレードル付きで、使わない時はクレードルに置いて充電することができます。
- やわらかいイヤースポンジで耳への負担を軽減します。
- 片耳タイプなので装着していても周りの音が聞こえないという心配がありません。

デバイス名	MM-BTMH66BK
-------	-------------

※バスキーを聞かれた場合は「0000」（ゼロ4つ）を入力してください。

## 3. 仕様

### <Bluetooth仕様>

適合規格	Bluetooth Ver.5.1 ※Bluetooth Ver.5.0/4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
伝送方式	FHSS
周波数範囲	約2.402~2.480GHz
通信距離	最大約10m ※理論値です。 実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。
送信出力	Class2 ※Class1の機器との接続も可能です。
対応プロファイル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP
対応コーデック	SBC

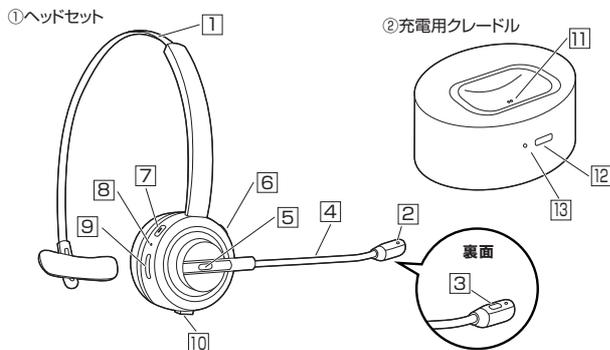
### <その他仕様>

サイズ・重量	ヘッドセット(イヤークレイドル部分のみ)/W48×D48×H40mm・54g 充電クレイドル/W75×D75×H30mm・156g
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー
充電時間	約1.5時間
連続使用時間	連続通話/約18時間、連続音楽再生/約15時間、連続待受け/約96時間
再生周波数帯域	50~5,000Hz
マイク感度	-56dB±3dB
マイク指向性	全指向性
充電コネクタ	USB Type-C

対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。
------	---

※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

## 4. 各部の名称とはたらき



名称	機能
1 ヘッドバンド	長さの調節ができます。
2 マイク	通話時に音声入力できます。
3 マイクミュートボタン	マイクをミュートにすることができます。
4 アーム	フレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。
5 MFBボタン	押し方により電源のON-OFF、電話に出る・切るなど、様々な操作ができます。
6 「+」ボタン	押し方により音量を上げるなど、様々な操作ができます。
7 「-」ボタン	押し方により音量を下げるなど、様々な操作ができます。
8 LED	操作によりLEDが点灯します。
9 充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿して直接ヘッドセットを充電できます。
10 充電端子(クレードル用)	充電用クレードルの充電端子に取付けてヘッドセットを充電できます。
11 充電端子(ヘッドセット用)	ヘッドセットの充電端子を取付けてヘッドセットを充電できます。
12 充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿して充電用クレードルからヘッドセットを充電できます。
13 充電LED	充電中にLEDが赤色に点灯します。

※ボタン操作とLEDについて詳しくは「9.LED・各種操作について」をご確認ください。

## 5 ご使用になる前に

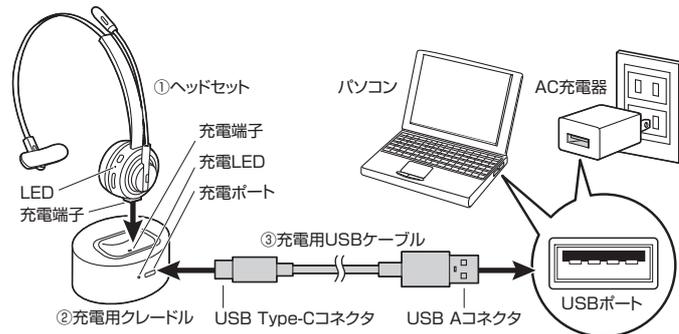
### はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。

- ヘッドセットのLEDが赤色点灯から消灯するまで充電してください。
- 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。
- AC充電器を使用する場合は、5V2A以上のものを使用すると急速充電(10分で約80%充電)が可能です。

### 充電方法

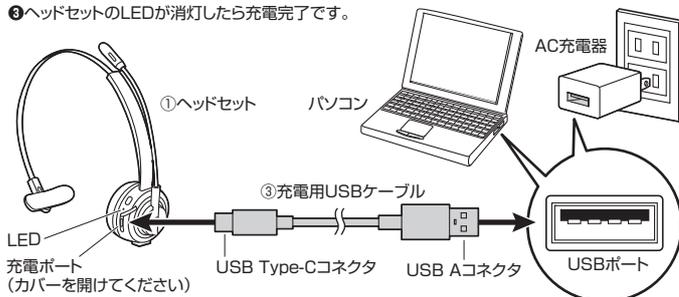
#### ■ 充電用クレードルで充電する場合

- 1 下図のように付属の充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)を充電用クレードルの充電ポートに接続してください。
- 2 ヘッドセットの充電端子を充電用クレードルの充電端子の位置に合わせて取付けてください。
- 3 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。充電中はヘッドセットのLEDが赤色点灯、充電用クレードルの充電LEDが赤に点灯します。
- 4 ヘッドセットのLEDが消灯したら充電完了です。



#### ■ ヘッドセットの充電ポートで充電する場合

- 1 下図のように充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ポートに接続してください。
- 2 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。充電中はヘッドセットのLEDが赤色点灯します。
- 3 ヘッドセットのLEDが消灯したら充電完了です。



### 電源のON・OFF

#### ■ MFBボタンで操作する

電源ON:MFBボタンを約1~3秒間長押し  
電源OFF:MFBボタンを約5秒間長押し

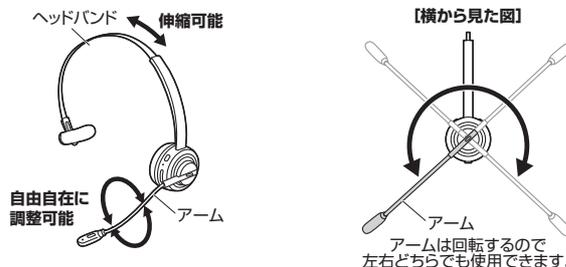
#### ■ 充電用クレードルに着脱する

充電用クレードルに取付け・取外すだけで電源をON-OFFすることができます。

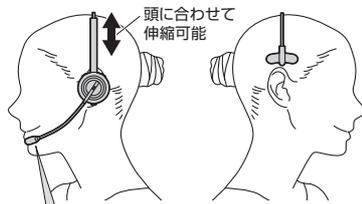


### 装着方法

状況に合わせて左右どちらでも使用できます。ヘッドバンドの長さを調整して頭に合わせてください。アームはフレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。



#### 【ヘッドホン部を左耳にする場合(横から見た図)】



#### 【ヘッドホン部を右耳にする場合】



ボタンがない面を口元に向けて使用してください。

## 6 機器とのペアリング(接続)方法

本製品をお手持ちのパソコンやスマートフォン、タブレットで使用するためには、本製品とお手持ちの機器を接続(ペアリング)する必要があります。

- 1 ヘッドセットをペアリングモードにします。  
電源をONにすると、自動でペアリングモードになります。



### Windows 11と接続する場合

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているパソコンなどでの例です。外付けのBluetooth USBアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

- 2 Windowsマークをクリックし「スタートメニュー」を開いてください。
  - 3 「設定」をクリックしてください。
  - 4 設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」をクリックしてください。
- 

- 5 デバイス設定ウィンドウ内の「デバイスの追加」をクリックしてください。
- 
- Bluetoothが「オン」であることを確認してください。

- 6 「デバイスを追加する」の画面になるので「Bluetooth」をクリックしてください。
  - 7 しばらくすると[MM-BTMH66BK]が表示されるのでクリックしてください。
- 

- 8 下記画面が表示されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」をクリックしてください。
- 

- 9 ヘッドセットと機器との接続が完了します。
- 

### macOSと接続する場合

※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。お使いのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

- 2 アップルメニュー→「システム環境設定」をクリックしてください。
  - 3 「Bluetooth」を選択してください。
- 

- 4 [MM-BTMH66BK]を選び「接続」を選択してください。
- 

- 5 ヘッドセットと機器との接続が完了します。
- 

### マイク音量、ヘッドセット音量の調整方法

- 1 アップルメニュー→「システム環境設定」をクリックしてください。
  - 2 「サウンド」を選択してください。
  - 3 「出力」から[MM-BTMH66BK]を選び左右の音量、バランスを調整してください。
  - 4 「入力」から[MM-BTMH66BK]を選び音声入力の音量、バランスを調整してください。
-

## 6 機器とのペアリング(接続)方法(続き)

### スマートフォン・タブレットと接続する場合

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

②機器のBluetoothを「ON」にして[MM-BTMH66BK]を選択してください。

iOS・iPadOSの場合

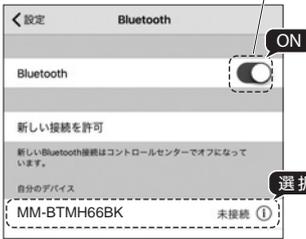


「設定」をタップ



「Bluetooth」をタップ

タップ



ON

選択

Androidの場合



「設定」をタップ



選択



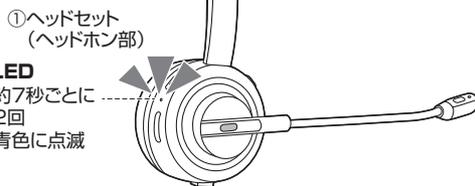
選択



選択

※機種により、パスキーを入力する場合があります。  
パスキーを聞かれた場合は、「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

③ヘッドセットと機器との接続が完了します。



LED  
約7秒ごとに  
2回  
青色に点滅

iOS・iPadOSの場合



Androidの場合



※操作画面は参考です。ご使用の機器のOS、機種により画面は異なります。  
※その他の操作は「9.LED・各種操作について」をご確認ください。

## 7.各機器との接続について

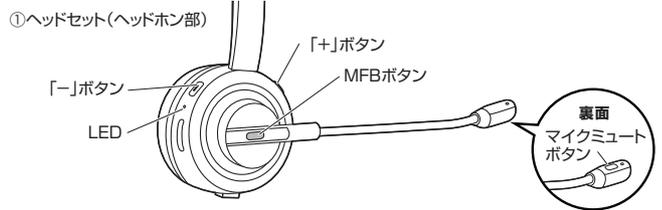
一度ペアリング(接続)すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。  
使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリング(接続)を行ってください。

同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

## 8.複数のヘッドセットを使用する場合

30台以上を同時に使用すると接続が不安定になる場合があります。  
複数台使用してペアリング(接続)をする場合は必ず1台ずつペアリング(接続)をしてください。

## 9.LED・各種操作について



### 基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電源ON	ヘッドセットを充電用クレードルから取外す または 電源OFFの状態でもMFBボタンを約1~3秒間長押し	約7秒ごとに2回 青色点滅
電源OFF	ヘッドセットを充電用クレードルに取付ける または 電源ONの状態でもMFBボタンを約5秒間長押し	赤色1秒間点灯 →消灯
ペアリングモード	電源をONにすると自動でペアリングモードになります	青赤交互に点滅
充電時	—	赤色点灯
充電完了	—	消灯
電池残量低下時	—	赤色点滅
機器との接続時	—	約7秒ごとに2回 青色に点滅
機器と未接続時	—	青赤交互に点滅
Siri起動	MFBボタンを約1秒間長押し	—
Google起動	MFBボタンを約1秒間長押し	—
自動電源OFF	機器と接続していない状態で約3分間経過すると自動的に電源OFFになります。	—

### 電話操作

動作・状態	操作方法
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回短押し
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回短押し
着信拒否	着信中にMFBボタンを約1秒間長押し
マイクミュート	マイクミュートボタンを押す

※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

### 音楽再生

動作・状態	操作方法
再生一時停止	接続機器で音楽アプリを起動してMFBボタンを1回短押し
曲戻し	音楽再生中に「-」ボタンを約1秒間長押し
曲送り	音楽再生中に「+」ボタンを約1秒間長押し
音量調節	音楽再生中に「+」ボタンまたは「-」ボタンを短押し

## 10.よくあるご質問

接続やペアリング(接続)が突然できなくなりました。	ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を行ってください。
ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)	①「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開いてください。 ②「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。 ③「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
音楽がモノラルのように低い音質で再生されます。	HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。
ヘッドセットと接続機器の通信距離は?	10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?	いいえ。 ペアリング(接続)によって通信が保護されます。
使うたびにペアリング(接続)作業をする必要がありますか?	いいえ。 基本的には初回だけです。電源を切ってもペアリング(接続)の設定は残りますが、機器によっては再度ペアリング(接続)を行ってください。
電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?	電話の機種によって異なります。 自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
ヘッドセットから雑音が聞こえる。	通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。
通話中に途切れる。	パソコン、スマートフォンの通信が安定しているか確認してください。通信が不安定な場合、声が途切れてしまう場合があります。